



新型コロナウイルス感染症が収束しない中でも、

災害の危険が迫ったら、**迷わず避難。**

～ 避難先は避難所だけではありません ～

新型コロナウイルス感染症の影響により、災害時に避難所での感染リスクをおそれ、適切な避難行動が取りづらくなってしまうのではないかと考えられています。しかし災害時には、危険が迫れば迷わずに避難する必要があります。



知っておくべきポイント ～避難とは「難」を「避」けること～

- ・ 安全な場所にいる場合は避難場所に行く必要はありません。
- ・ 自宅の安全が確認できれば、無理な外出は控え、「在宅避難」をする。
- ・ 知人・親戚宅の安全が確認できれば、「縁故避難」をする。
- ・ 豪雨時の屋外の移動は車も含め危険です。やむを得ず車内やテント内で一時的に生活する場合は、浸水しないよう周囲の状況を十分確認する。

「感染症対策へのご協力をお願いします」

通常の非常持ち出し品に加え、

マスクや消毒液、体温計などを

備えておきましょう！



非常持ち出し品

- | | | | |
|--------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------|------------------------------|
| ☐ 非常食 | ☐ 飲料水 | ☐ 衣類 | ☐ タオル |
| ☐ ハンカチ | ☐ ティッシュペーパー | | |
| ☐ カイロ | ☐ ホイッスル | ☐ 懐中電灯 | |
| ☐ 携帯ラジオ | ☐ 予備の電池 | ☐ 救急医薬品 | |
| ☐ お薬手帳 | ☐ 現金（10円硬貨も） | | |
| ☐ 筆記用具 | など | | |



マスク

消毒液

体温計

※両手が使えるように、リュックサックなどにまとめましょう。
(目安：男性15キロ、女性10キロ)

詳しくは、総務課 防災係まで。